16 NOVEMBER 2026

DAILY BRIEF

NAGANI

DAILY BRIEF

ミャンマー・ビジネスニュース

背景から読む、暮らしと仕事のニュース。



今日の話題を、やさしく読み解く

日本語版

01 / TODAY

ASEANのニュースを背景から

READ MORE →

02 / TODAY

送金の数字を読み解く

READ MORE →

03 / TODAY

Viber向け通信プランを知ろう

READ MORE →

日本語版

JA / EN / MM · PDF

AI生成の概念イラスト。実際の景色やニュースの現場写真ではありません。

目次

NAGANI / BUSINESS INTELLIGENCE

今日のミャンマーを知る入口 3

送金の数字を読み解く 4

株式市場の数字の見方 6

ASEANのニュースを背景から 7

Viber向け通信プランを知ろう 8

記事・カテゴリー索引 9



知る。
つながる。
考える。

背景を知ると、ニュースが身近になります。

今日のミャンマーを知る入口

DAILY BRIEF / 16 NOV 2026

背景を知ると、ニュースが身近に

今日は、お金の数字、地域の対話、日々の連絡の3つの入口から、ミャンマーの暮らしと仕事を見ていきます。

送金の数字を読み解く

為替は「いつ・何通貨あたり・どう受け取るか」から。株式市場は指数・株数・売買代金を分けて読むと、意味をつかめます。

背景から読む →

ASEANのニュースを背景から

ASEANの発表は、会議の種類と代表の立場を知ってから読むと、今後の確認事項が見えてきます。

背景から読む →

Viber向け通信プランを知ろう

Viber向けプランを例に、現地の連絡手段と、料金・特典の読み方を紹介します。

背景から読む →

11月16日号の取材・取得時点に基づいています。対象期間は11月10〜16日UTCの取得時点まで。現地取材・個別照会は行っていません。

Kyodai / CBM / Market Rate Plus →

円からチャットへ。為替の数字をやさしく読む

経済・金融・市場 | 2026年11月16日

まず、為替レートとは？

ミャンマーで暮らしたり、現地の会社と仕事をしたりすると、日本円とミャンマーの通貨「チャット」を比べる場面があります。為替レートは、ある通貨を別の通貨に換えるときの割合です。例えば「1円あたり何チャットか」を見ると、円とチャットの関係をつかめます。

ことばの説明

〔注1〕MMKはチャット、JPYは日本円、USDは米ドルを表す記号です。「参考値」は比較の手がかりとなる数字です。実際の送金では、手数料や適用条件も合わせて確認します。

受け取り方による違いを見てみましょう

11月16日朝に確認したKyodaiの表示では、1円あたりの参考値が受取方法ごとに分かれています。ウォレットは、電子的にお金を受け取る口座・アプリのことです。まずは、受け取る人が利用できる方法と照らし合わせると選びやすくなります。

受取方法	1円あたりのチャット
現金	24.8668
銀行口座	24.9118
ウォレット	24.9594

表示の時刻と、利用前の確認

元の表示時刻は10:30:13ですが、時間帯の明記はありません。取得は11月16日08:00ミャンマー時間です。上の数字は変動する参考値で、適用される送金額、手数料、実際の受取額は未確認です。利用時の画面で3点を確かめると、支払う金額と受け取る金額を具体的に把握できます。

円からチャットへ。為替の数字をやさしく読む・続き

経済・金融・市場 | 2026年11月16日

中央銀行の数字は、基準日と単位から

ミャンマー中央銀行（CBM）の表示には「参照値」と「市場取引値」があります。今回確認したのは11月13日の値です。まず列の種類と通貨の単位をそろえて読むと、数字の違いを整理できます。

単位	参照値（MMK）	市場取引値（MMK）
USD1	2,100.00	3,660.00
JPY100	1,313.16	2,288.64

「100円あたり」を「1円あたり」に

〔注2〕CBMの円の欄は100円単位です。100で割ると、1円あたり13.1316チャット／22.8864チャットになります。これは単位をそろえる計算例です。11月16日の送金や店頭で、この値が適用されると確認したものではありません。

生活費や事業費を考えるときに

編集部の見方：住居費や仕入れ費用を考えるときは、「いつの数字か」「何円・何ドルあたりか」「どの受取方法か」を先にそろえると、比較しやすくなります。最後に手数料を含めた実受取額を確認しましょう。現地市場参考サイトMarket Rate Plusは、16日朝の表示更新日が14日だったため、当日・前日の参考値として数値を載せていません。最新値が確認できてから比較するのが次の一歩です。今回、値動きは判定していません。

出典・参照：Kyodai · CBM · Market Rate Plus

株式市場の動きを、3つの数字から

経済・金融・市場 | 2026年11月16日

まず、株式市場とは？

株式は、会社の持ち分を表すものです。株式市場では、その株式が売買されます。ヤンゴン証券取引所（YSX）の数字を見るときは、「株価の動きを表す指数」「売買された株数」「売買代金」を分けると、何を示しているかが分かりやすくなります。

11月13日に表示されていた数字

11月16日号で紹介するのは、11月13日13時の表示値です。株価指数MYANPIXは911.22、二つの市場区分を合わせた売買代金は214,974,500チャットでした。16日の取引終了時点の数字ではなく、13日の観測として読んでください。

MYANPIX · 13 NOV	売買代金 · MMK
911.22	214,974,500

株数と売買代金を見比べる

株数は「どれだけの株式が売買されたか」、売買代金は「いくら分の取引があったか」を表します。下の表は市場区分ごとの内訳です。

市場区分	株数	売買代金（MMK）
Main Board	12,943	90,107,600
Pre-Listing Board	22,365	124,866,900
合計	35,308	214,974,500

市場の名前と取引方法を知る

〔注1〕Main Boardは主市場、Pre-Listing Boardは上場準備企業向けの市場区分です。MYANPIXは主市場の株価の動きを見る指数で、売買代金とは別の数字です。〔注2〕Pre-Listingの22,365株には、連続取引2,365株とブロック取引20,000株が含まれます。ブロック取引は、まとまった株数を一括で扱う取引です。

ミャンマーの企業を知る入口に

編集部の見方：株式市場は、現地企業の活動を知る入口の一つです。まず市場区分と取引方法を確認し、関心を持った会社の公表資料へ進むと、企業への理解を深められます。今回の1時点の数字だけでは、株価の上昇・下落や、売買のしやすさまでは評価していません。次は同じ条件のデータをそろえて比較しましょう。

金・燃料・米など、次に確認する情報

11月16日号の確認時点では、金の16日参考価格は掲載前でした。燃料の一覧値は取得できず、米の公開一覧は7〜8月の期間でした。国債も新しい比較可能値は未確認です。新しい公表を確認してから同じ基準で比較します。今回は古い値や推測で埋めず、値動きの判断を保留しています。

出典・参照：YSX · YSX · Guide · YSX · PLB · Gold · Fuel · Rice

ASEANとミャンマー。会議への参加をめぐる動き

政治・国際関係・安全 | 2026年11月16日

まず、ASEANとは？

ASEAN（アセアン）は、東南アジアの国々が地域の課題を話し合い、協力するための枠組みです。ミャンマーに関するニュースを読むときは、「どの会議に、どの立場の代表が参加するか」を知ると、発表の意味をつかみやすくなります。今回の話題は、その参加のあり方です。

ニュースを読むためのことば

〔注1〕「5項目合意」は、ミャンマー情勢への対応についてASEANが示した五つの合意事項を指します。今回は、その実施状況の見直しです。〔注2〕「非政治的代表」は、政治的な指導者としての立場で参加する代表と区別する表現です。参加する会議の種類と合わせて読むのがポイントです。

11月15日の決定で示されたこと

ASEANは11月15日、マニラで5項目合意の実施状況を見直しました。首脳会議と外相会議では、意味のある進展が得られるまで、非政治的代表による参加を維持するとしています。一方、その他の分野別閣僚会合などへの参加は、すべてのレベルで制限しないとしています。会議の種類ごとに整理すると、今回の決定を読み解きやすくなります。

今後の参加に向けた道筋

持続的で具体的な進展に応じて、完全な政治代表の参加を段階的に戻すことを検討し得る、とされています。今後の進展を見ながら検討する段階で、復帰の確定や実施日の発表ではありません。次の会合の発表と、実際にどの代表が参加したかを一緒に追うと、変化を把握しやすくなります。

日本の企業や個人が見るポイント

編集部の見方：このニュースは、ミャンマーと周辺国の対話を知る手がかりになります。事業や投資を検討する際は、外交の動きと、自分の案件に必要な手続きを二つに分けて整理しましょう。会議への参加に関する決定は、輸出入・送金・契約の条件変更をそのまま意味するものではありません。

検討を進めるための確認事項

まずASEANの今後の発表と参加実績を確認します。具体的な案件については、必要な許認可、代金の支払方法、現地の安全状況を別途確認します。それぞれの確認先と条件をそろえることで、ニュースと事業の判断を結び付けやすくなります。

出典・参照：ASEAN · 15 NOV 2026

ミャンマーでの連絡を、もっと身近に

AI・IT・通信｜2026年11月16日

まず、Viberとは？

ミャンマーの人と連絡を取るときに、知っておくと便利なのが「Viber（バイバー）」です。スマートフォンでメッセージを送ったり、音声通話をしたりできるアプリで、日本で使うLINEをイメージすると分かりやすいでしょう。携帯電話の回線で使うにはインターネット通信が必要です。今回は、通信会社ATOMが提供すると報じられたViber向けの通信プランを紹介します。

今回、伝えられたこと

Myanmar Tech Pressは11月13日、11月12日配布の発表をもとに専用プランを紹介しました。記事によると、提供は10月から始まっています。11月16日に始まったサービスではなく、すでに提供されているプランについての報道です。

料金と通信量を見てみましょう

報道で紹介されている区分・料金・Viber向け通信量は、下のとおりです。自分がどんな連絡をするかを思い浮かべながら読むと、比較しやすくなります。

区分	料金（MMK）	Viberデータ
日次	549	200 MB
週次	1,299	1,400 MB
月次	4,999	6,000 MB

ことばの説明

〔注1〕専用通信プランは、特定のアプリに使う通信量をまとめたものです。地図やメールなど、ほかのアプリの通信と分けて考えると分かりやすくなります。〔注2〕MMKはチャット、MBは通信量の単位です。約1,000 MBが1 GBに相当します。利用できる時間は、メッセージ・写真・通話などの使い方で変わります。

特典は使い道と期限を一緒に

報道では、日次にATOM同士の通話24分、週次に100%、月次に200%の還元があるとされています。還元分は3日間有効で、ATOM同士の通話、SMS、使った量に応じて料金がかかるデータ通信に使えるとされています。〔注3〕ここでの還元は、指定された通信に使う特典です。現金が戻るという意味とは限りません。特典の期限とプラン本体の有効期間は分けて確認しましょう。

暮らしや仕事では、こんな場面に

編集部の利用場面の例：現地の取引先がViberを使っていれば、訪問日程の相談や商品の写真の共有に使う場面が考えられます。「誰と、どのアプリで、何を連絡するか」から整理すると、自分に合うプランを検討しやすくなります。地図・メール・Web閲覧も使う場合は、その費用も合わせて比べましょう。購入や通信品質の実地テストは行っていません。

利用を検討するときに確認したいこと

購入画面で、税金を含む料金、プラン本体の有効期間、Viber以外の通信料金、使い切った後の料金、特典の使い方を確認しましょう。11月16日号の確認時点では、発表全文の公開リンクと会社の詳しい契約条件は取得できていません。利用前に最新の案内と照らし合わせてください。現地の人がどう連絡し、どんなサービスを選ぶかを知ることも、ミャンマーの暮らしや仕事を理解する身近な一歩になります。

出典・参照：Myanmar Tech Press · 13 NOV 2026

記事・カテゴリー索引

CROSS-CUTTING INDEX

01 政治・国際関係・安全 ↗ p.7
02 経済・金融・市場 ↗ p.6
03 法律・税務・規制 —
04 不動産・建設・都市開発 —
05 人材・雇用・教育 —
06 AI・IT・通信 ↗ p.8
07 エネルギー・資源・公益インフラ —
08 製造業・自動車・小売 —
09 貿易・物流・交通 —
10 農業・水産・食品 —
11 医療・保健 —
12 観光・ホテル・飲食 —

関心から読む

企業の動き

「—」は今号の掲載なし。ニュースが存在しないという意味ではありません。

編集注記

この号では、ニュースの背景と用語を添えて紹介しています。調査対象は11月10〜16日UTCの取得時点まで。12分類を日英検索した既存記録を使用。現地取材・個別照会なし。入札原公示は取得できず、応募可能案件として掲載していません。非掲載は新着なしを意味しません。相場の確認範囲は本文に記載。概念画像はニュース写真ではありません。

日本語・英語・ミャンマー語は別ファイルで提供。